大島出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所　大島出張所

【定点把握疾患】　2026年 第45週（11月2日～11月8日）

大島　・・・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎　1件
　　インフルエンザ(A型)　13件
　　急性呼吸器感染症(ARI)　34件※
利島　・・・なし
新島　・・・インフルエンザ　2件
　　COVID-19　7件
式根島　・・インフルエンザ　4件
神津島　・・インフルエンザ　1件

※急性呼吸器感染症(ARI)の報告対象は大島のみ

【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター 第44週（10月26日～11月1日）

インフルエンザの定点当たり報告数は6.91(前週8.35)で、前週より減少しています。

今週のコメント

マイコプラズマ肺炎

■マイコプラズマ肺炎は、細菌に感染することによって起こる呼吸器感染症です。

■例年、患者として報告されるもののうち約80%は14歳以下ですが、成人の報告もみられます。

■1年を通じてみられ、秋冬に増加する傾向があります。



生成AIで作成

【日常で役立つ感染症予防ハンドブック】 出典:保健医療局

マイコプラズマ肺炎
熱の後の長引く頑固なせき

1 病原体名
マイコプラズマ・ニューモニエ（細菌）

2 年齢層
幼児から青年期を
主に全年齢で感染します



3 潜伏期間
2～3週間

4 症状とケア
- 発熱、全身けん怠感、頭痛で始まり、3～5日後にたんのないせきが出ます。熱が下がってもせきは3～4週間も長引きます。
- 肺炎が重症化したり、無菌性髄膜炎、脳炎、中耳炎などの合併症が起こることもあります。
- 症状が落ち着いたら医師の診断により、出勤や登校ができます。

5 診断と治療
- 症状や迅速抗原検査などで診断します。
- マクロライド系などの抗生物質で治療します。薬は医師の指示通りに飲み切りましょう。

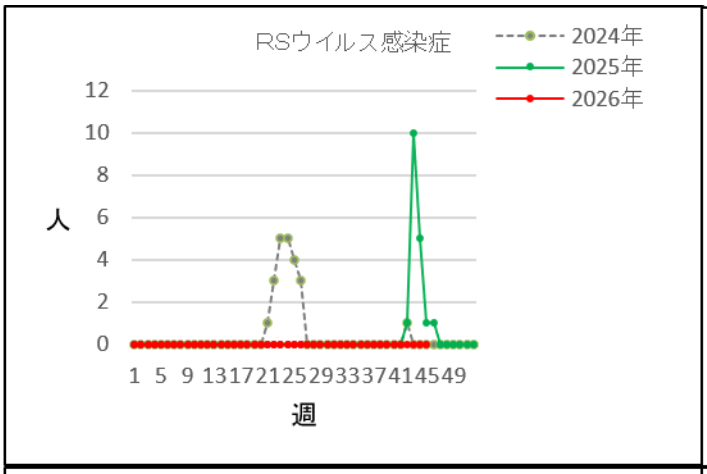
6 家庭に持ち込まないために
- 感染経路は、飛まつ感染と接触感染です。
- ワクチンなどの特別な予防法はありません。
- 日頃の石けんによる手洗いやアルコール手指消毒、せきエチケットや換気が大切です。

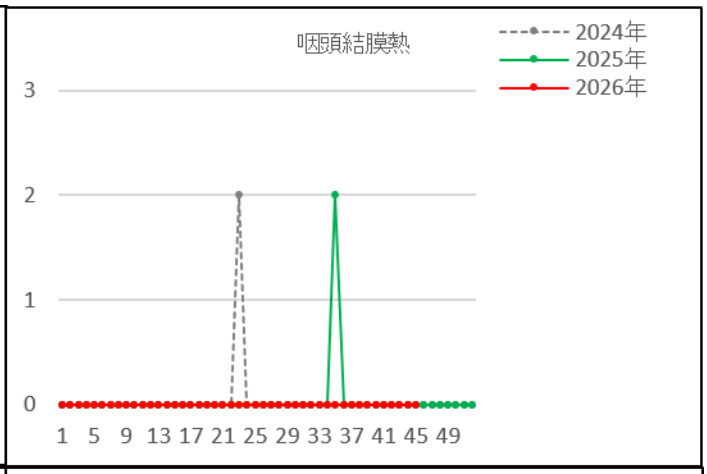
7 家庭で拡げないために
- 感染者と家族は、どちらもマスクを着けましょう。
- 可能であれば、感染者と他の家族は部屋を分け、接触の機会を減らしましょう。また、感染者の部屋はこまめに換気しましょう。

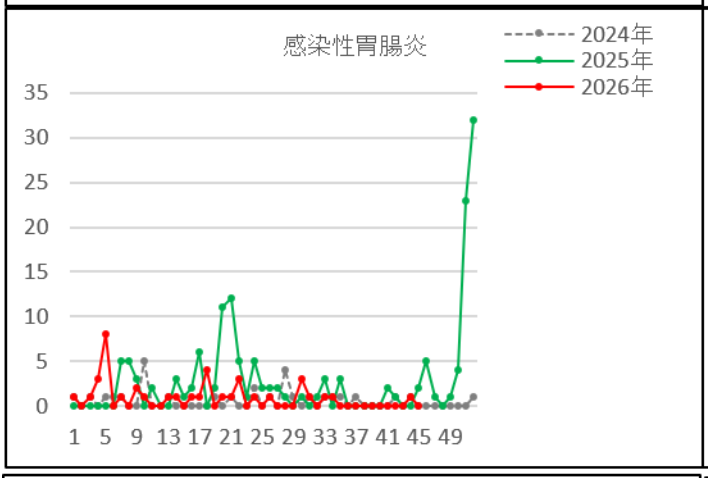
出典：厚生労働省、東京都感染症情報センター、東京都保健医療局

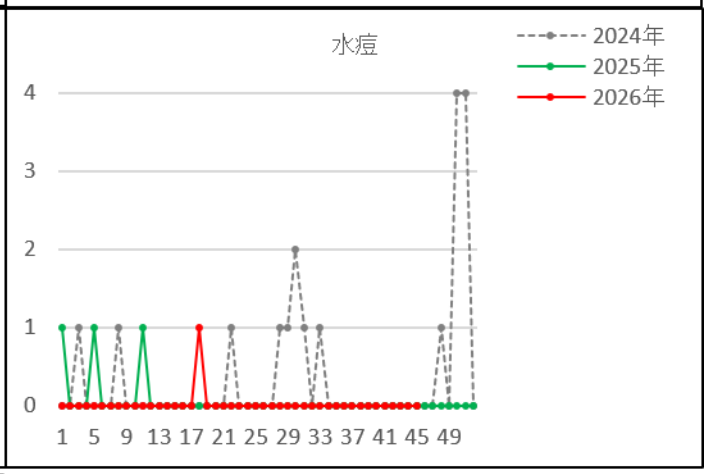
島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

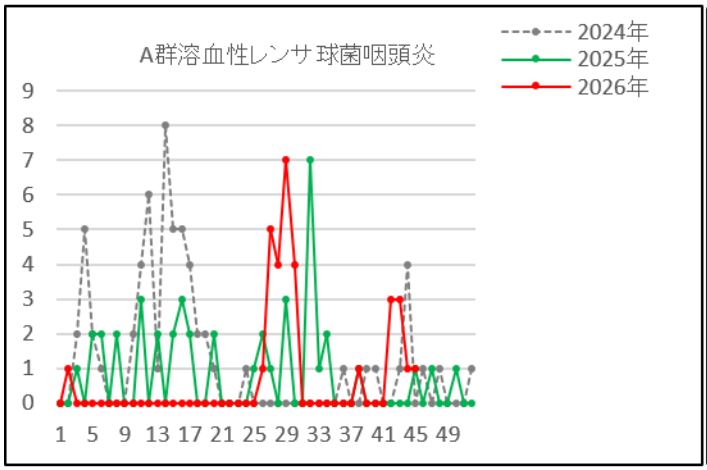
※　大島出張所管内、東京都(全域)、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。
○　大島出張所管内⇒島しょ保健所大島出張所 https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/oshima/index.html
○　東京都(全域)　⇒Web版感染症発生動向(東京都感染症情報センター)https://survey.tmiph.metro.tokyo.lg.jp
○　全国⇒国立健康危機管理研究機構(感染症情報提供サイト)　https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html

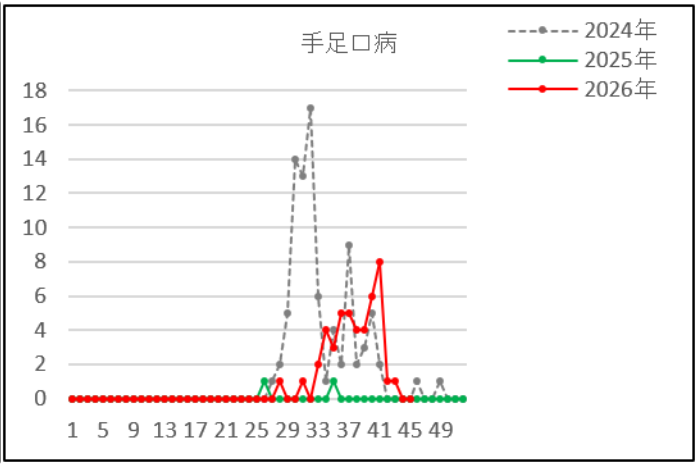

RSウイルス感染症
2024年
2025年
2026年
人
週

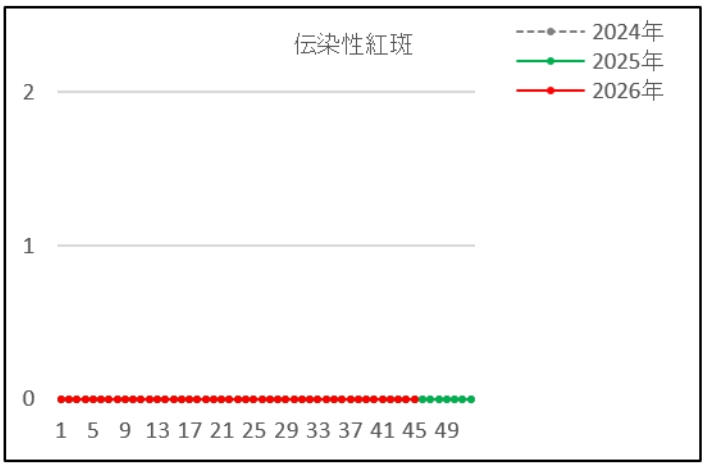

咽頭結膜熱
2024年
2025年
2026年

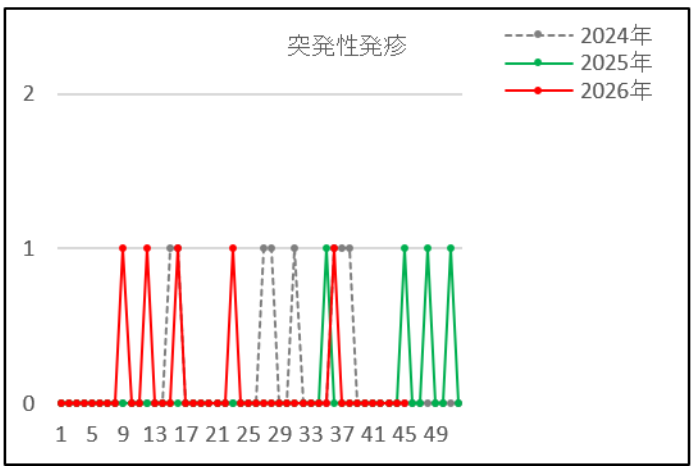

感染性胃腸炎
2024年
2025年
2026年

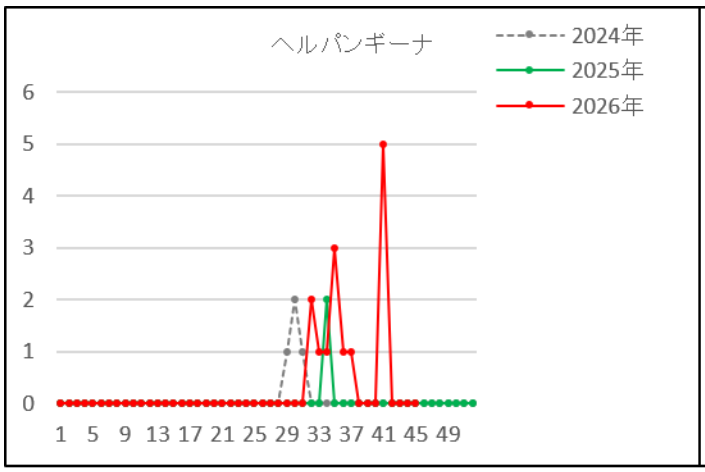

水痘
2024年
2025年
2026年

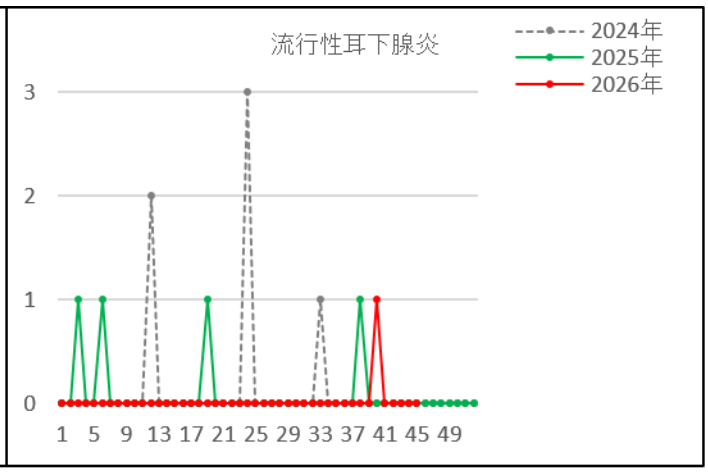

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
2024年
2025年
2026年

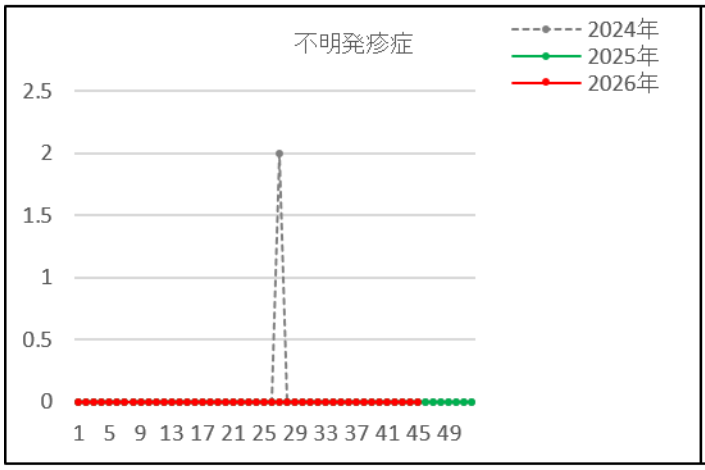

手足口病
2024年
2025年
2026年

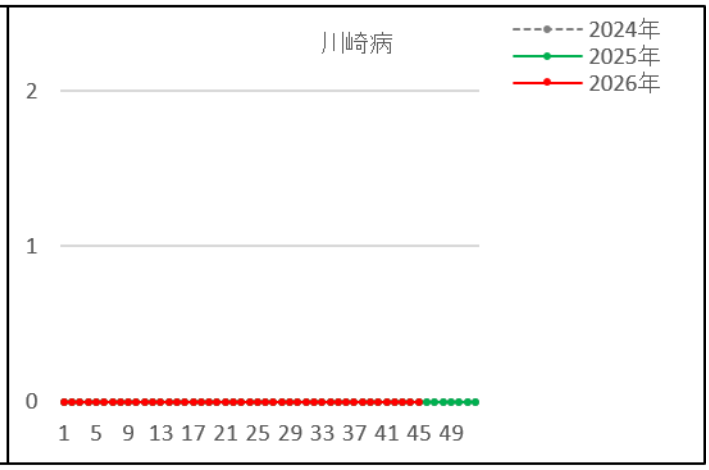

伝染性紅斑
2024年
2025年
2026年

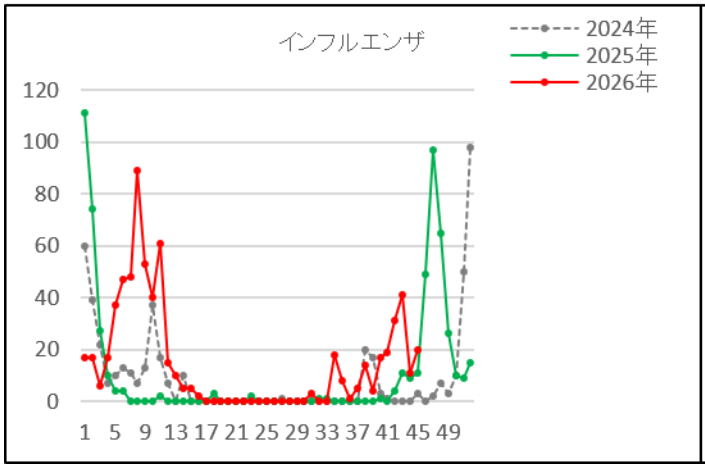

突発性発疹
2024年
2025年
2026年

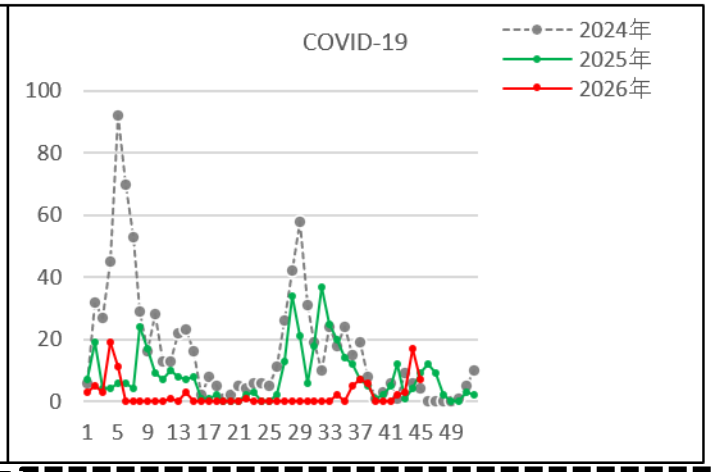


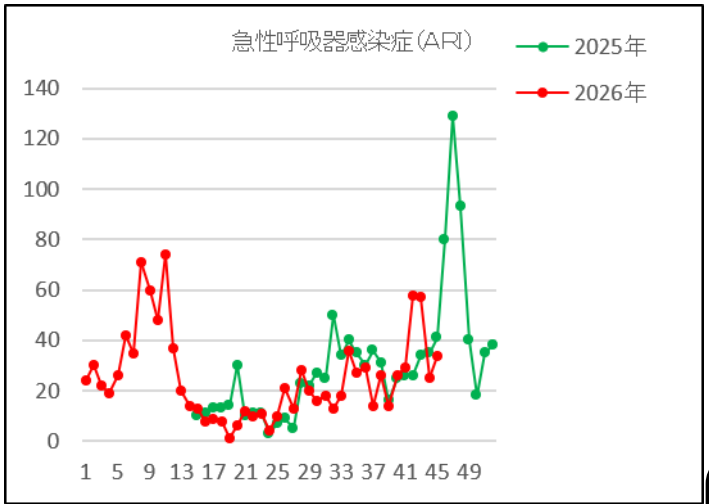












※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握・分析し情報提供をすることにより、感染症発生および、まん延を防止することを目的として行っています。
大島では、大島医療センターが小児科定点・疑似症定点の医療機関に指定されており、医師の診断に基づき集計しています。また、大島出張所管内では、協力届出医療機関である利島村診療所・新島村本村診療所・新島村式根島診療所・神津島村診療所の医師より報告を受けた人数を計上しています。

＜編集・発行＞
東京都島しょ保健所大島出張所　電話:04992-2-1436　FAX:04992-2-1740
新島支所　電話:04992-5-1600　FAX:04992-5-1649
神津島支所　電話:04992-8-0880　FAX:04992-8-0882